

泉消防署からのお知らせ

熱中症を予防しましょう!

予防のポイント

- 日頃から十分な食事と睡眠をとり、暑さに慣れておきましょう。
- 炎天下の外出や運動は控えましょう。
- 水分や塩分など、こまめに補給しましょう。
- 室内では、エアコンや扇風機を上手に使いましょう。
- 屋外では、人と十分な距離(少なくとも2メートル以上)が確保できる場合には、マスクを外すようにしましょう。



大量の発汗、めまいなどの症状が出たら

まずは涼しいところに移動し、衣服を緩め履物を脱ぐなどして体を冷やし、経口補水液などの水分を十分に補給して、しばらく休みましょう。



それでも症状が改善されないときは

横浜市救急相談センター

急な病気やけがで受診の相談をしたいときは…

☎ #7119

または ☎ 045-232-7119

横浜市救急受診ガイド

急な病気やけがで病院に行くかどうか迷ったときに、緊急性や病院受診の必要性を確認できます。



おうと 嘔吐、高体温、けいれん、意識障害などの症状が出たら、すぐに119番通報しましょう。

☎ 泉消防署警防課 ☎ 801-0119



地域のちから

地域で引き継がれる子どもたちへの思い ～緑園地区 農業学習支援～

緑園地区の農業学習支援は、「子どもたちに野菜を育てる体験をさせたい」という人たちが集まり、2003年から緑園西小学校の児童を対象として始めました。

19年にわたり続けられてきたこの支援は、今年4月に緑園東小学校と緑園西小学校が統合し、緑園学園(横浜市立緑園義務教育学校)として開校する機会に合わせ、地域の課題解決に取り組む緑園地区活性化委員会が引き継ぐこととなりました。

新体制となっても「子どもたちに農作業体験を続けてほしい」という願いは、地域全体の思いと重なり、引き継がれています。

子どもたちが農作業の楽しさや大変さ、自分で作った野菜のおいしさを感じることができるよう、これからも一緒にじゃがいもや大根の栽培を行っていきます。



じゃがいもの生育について説明をする様子



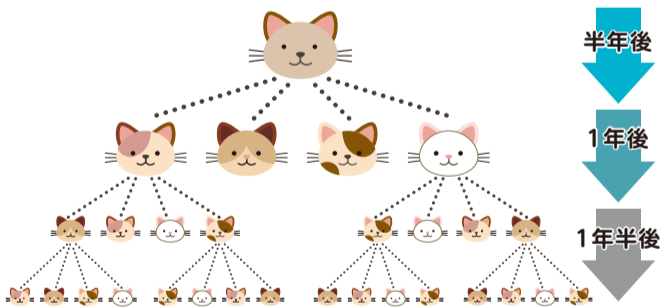
じゃがいも掘りに取りかかる2年生の児童たち

☎ 地域力推進担当 ☎ 800-2333 fax 800-2505

猫に不妊去勢手術を行いましょう

猫は繁殖力が強いので、手術をしないとあっという間に増えてしまいます。猫が増えすぎてしまわないように、不妊去勢手術をしましょう。

不妊去勢手術をしないと…



こんなに増えてしまいます!

飼い主のいない猫に不妊去勢手術を受けさせる場合、助成制度があります。

- 対象動物** 市内に生息する飼い主のいない猫 (手術後の耳カットが条件となります)
- 予定頭数** 全市で4,000頭程度
- 助成金額** 1頭につき上限5,000円
- 手術実施動物病院** 横浜市および隣接地域の登録動物病院



※自治会・町内会など、地域で不妊去勢手術や地域猫活動に取り組まれる場合、捕獲器の貸出や支援制度があります。

必要書類などについては、横浜市動物愛護センターのホームページでご確認いただくか、生活衛生係にお問い合わせください。

横浜市動物愛護センター 検索



☎ 生活衛生係 ☎ 800-2452 fax 800-2516

広告